

2025年度 C日程 入学試験問題

国語

2025年1月19日（日）実施

【注意事項】

1. 解答は必ず解答用紙の指定された枠^{わく}内に楷書^{かいしよ}で、はっきり、濃^こく記入すること。
2. 問題は1ページから13ページまでです。
3. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないこと。合図があったら、必ず問題用紙と解答用紙に受験番号と名前を忘れずに記入すること。
4. 問題用紙を破ったり切り取ったりしないこと。
5. 解答を書き直す場合は、前のものをしっかり消すこと。
6. とくに指示がない場合、句読点、記号などはすべて一字と数えます。
7. 問題作成上、文章の表現をかえたり、省略したりしているところがあります。

受 験 番 号	名 前



履正社中学校

一 次の文章を読んで、後の問いにそれぞれ答えなさい。なお、1～12は段落の番号をあらわします。

1 どんなに体は小さくても、生き物を飼うとなれば、やはりそう簡単にはいかない。時折たまらなく動物が恋しくなり、動物園へ行ったり、ドキュメンタリー映画のDVDを借りてきたり、『シートン動物記』を読み直したりするのだが、それでも気持がおさまらない時には、飼ってみようということになる。今回は文鳥だった。名前は既に、^{すで}①ブンちゃん^{こうしえん}と決まっている。

2 甲子園球場の近くにある昔ながらの商店街に入ってゆくと、ひっそりとしたたたずまいの小鳥屋さんがあった。いや、遠慮^{えんりょ}深いほどに狭い^{せま}間口や年季の入った看板のせいで、ひっそりしている錯覚^{さくかく}を抱^{いだ}いただけで、実際には小鳥たちのさえずりが外にまであふれていた。

3 長い時間観察し、一羽^わの桜文鳥に狙^{ねら}いを定め、いざ買おうとする段になってようやく、その前に鳥かごが必要だと気づいた。

A

小鳥屋さんに置いてある鳥かごがどれも②今一歩気に入らない。お掃除^{そうじ}しやすいよう

人間の都合を第一に考えたデザインばかりで、文鳥の愛らしさにマッチしていない。すぐにでも家へ連れて帰る気満々だった勢いがそがれ、仕方なくブンちゃんをあとに残し、小鳥屋さんを出た。

4 鳥かごというものは一体どこに売っているのか。一週間かけ、思いつく限りのペットショップやホームセンターを回ってみた。しかし、なぜか並んでいるのは、金属製の味気ないかごばかりだった。私は特別、贅沢^{ぜいたく}を言っているわけではない。指や翼^{つばさ}に優しい天然素材で、たっぷりした広さがあり、水滴^{すいてき}の音にたとえられる文鳥の鳴き声に相応^{ふさわ}しいデザインのかご。私が求めているのはそれだけだった。

5 ところが、いざ鳥かごが到着^{とうちやく}してみるとデザインは理想どおりだったのだが、出入り口が予想より小さく、

餌^{えさ}や水の入れ物が入らない。無理やり手を押し込^こめようとすると、竹ひごの先が甲^{こう}に突き刺^ささりそうになる。容器を出し入れするためには、自分の手の厚みも計算に入れておかねければならなかったのに、そこまで頭が回らなかったのだ。

6

B

また小ぶりの容器を探す店巡^{めぐ}りがはじまった。鳥かごを抱^{かか}え新しいサイズを見つけたら、出し入れしてみる。自分の手がこんなに邪魔^{じゃま}だと思ったことはかつてなかった。指の筋がつりそうになるほどだった。

7

③

ようやく適切な容器^{容器}を手に入れ、いよいよブンちゃんだと思った時、次の問題が浮上^{ふじよう}した。鳥かごをどこに置くか、考えていなかったのだ。「やはり鳥ですからね。人間の目より高い所に置いてやらないと、ストレス

がたまるんです」と、小鳥屋さんはもつともなことをおっしゃる。そんなうってつけの台が、わが家にあったのだろうか？懸命^{けんめい}に頭を巡らせる。本箱、タンス、食器棚^{だな}……どれも現実的ではない。ここで私は鳥かごを置く台を探すため、再び旅に出る。

8

人間の視線より少し上になるくらいの高さで、安定感があり、ブンちゃんが思う存分水浴びをしても腐^{くさ}ったりしない素材の台。そのただの台を探すのがどれほど大変だったかについてはもう語るまい。とにかく、とある家具屋さんでそれを手に入れ、車の荷台にねじ込むようにして運び、本当にすべての準備が整った時には、初めて小鳥屋さんを訪^{おとず}れてから一か月近くが経^たっていた。

9

やっと小鳥屋さんに舞^まい戻^{もど}ってみると、小鳥たちの顔ぶれは微妙^{びみょう}に変化していた。新しく成鳥の毛に生え変わったばかりの鳥、買われていって姿^{すがた}を消した鳥、売れ残って値引きされた鳥、さまざまであった。しかし、とにかく私は桜文鳥を一羽買った。すべて抜^ぬかりなく準備は整っているのだから正々堂々としたものであった。それが初めて訪れた時に買おうとしたブンちゃんと同じの桜文鳥であるかどうか、自信はなかったが、あ

まり深くは考えないことにした。

10 ブンちゃんは綺麗な声で鳴く。④適切な高さを保つ台に据えられた、厳選された鳥かごの中でさえずる。水

入れには新鮮な水、餌入れにはたっぷりの皮付き餌が蓄えられ、何の心配もない。

11 仕事部屋とブンちゃんがいる玄関は吹き抜けでつながっているので、鳴き声は私の耳に鮮やかに届いてく

る。あの小さくか弱い生き物が発しているとは信じられないくらい、精巧な歌だ。小鳥の世界では美しい声で

鳴くオスほどメスにもてるという。Cブンちゃんと私は、言葉も通じないのに、同じものを美しいと感じ

る心を共有していることになる。

12 ほどなく、台はブンちゃんがまき散らす餌の皮に覆われ、鳥かごの真鍮ふうの取っ手は壊れてしまったけれ

ど、そんなことにはお構いなく、ブンちゃんは今日も歌っている。

(小川 洋子『とにかく散歩いたしましょう』より)

※真鍮……「黄銅」とも呼ばれる銅と亜鉛の合金のことで、金管楽器などに使われる。

問一 A C にあてはまる言葉としてもっとも適当なものを次のア～エから選び、それぞれ記号で答え

なさい。

ア つまり イ そこで ウ それとも エ ところが

問二 ——— 線①「ブンちゃん」とありますが、この鳥の種類を本文中から三字でぬき出して答えなさい。

問三 — 線②「今一歩気に入らない。」とありますが、筆者が求めている鳥かごはどのようなものですか。本文中の言葉を使って「〴〵の鳥かご。」に続く形の二十五字〴〵三十字で答えなさい。

問四 — 線③「適切な容器」とありますが、これはどのような容器ですか。本文中の言葉を使って「〴〵の容器。」に続く形の二十字〴〵二十五字で答えなさい。

問五 — 線④「適切な高さを保つ台」とありますが、適切な高さを具体的に記している部分を本文中から九字でぬき出して答えなさい。

問六 本文中には「ブンちゃんの鳴き声」を何かにたとえた表現があります。それを本文中から四字でぬき出して答えなさい。

問七 本文中のある段落の後には次の文章がぬけています。この文章が入る直前の段落番号を、1〴〵12で答えなさい。

結局、インターネットに頼り、竹製のアーチ型、真鍮ふう取っ手付き、というそれらしいかごを注文した。かごの到着を待ちきれず、早速、餌入れ、水入れ、水浴び器、皮付き餌を購入して準備を万端整えた。

二 次の文章と資料を読んで、後の問いにそれぞれ答えなさい。

私は先日、国語の授業でいろいろな^① 故事成語を学びました。故事成語とは故事（昔あった出来事や昔の文章にある言葉）をよりどころとした謂れのある言葉で、そのほとんどが中国の故事によるものです。その時学んだ一つに「助長」という言葉があり、例えば「A」のように使います。しかし、授業で習った漢文（中国の古い文）の「助長」（『孟子・公孫丑・上』より）を日本語訳すると、

昔、中国の宋の国の人で、自分の畑の苗が成長しないのを心配して、これらを引っ張る者がいた。彼はへとへとになつて家に帰り、家の者に「今日は疲れたよ。私が苗を助けて長く伸ばしてやったんだよ。」と言った。そこで、その人の子が走って畑に行つて苗を見たところ、苗はすべて枯れてしまっていた。

このように、世の中の人々で、^② 生長を助けようとして苗を無理に伸ばすようなことをしない者は少ない（誰しもこのような過ちをしてしまいがちです）。

となるのです。私はその時「この訳が正しいとすると、先ほど挙げた例文の意味とは食い違うな」と感じて、あらためて辞書で「助長」の意味を調べてみました。すると、「(一)ある物事の成長や発展を助けること。または、(二)ある傾向をより著しくさせること。」とありました。(一)はまさに例文通りの意味だったのでとりあえず^③ 腑に落ちたのですが、続けて「(三)不必要な力添えをしてかえって害すること。」と由来通りの意味もあつたのです。さらに「元々は(三)の意味だったが、現在では主に(一)や(二)の意味で使われるようになった。」と補足してありました。いつ頃からこのようなになったのかはいろいろ調べてもわかりませんでした。言葉は時代の移り変わりとともにその意味を

えていく、まさに、生き物、だと感じました。同じような例は漢字の読みにもあり、「すぐに」という意味の「**B**」は、元々「さつきゅう」だったものが今では「そうきゅう」とも読み、「同じことが重なる」という意味の「重複」は、元々「**C**」だったものが今では「じゅうふく」と読んでも可となっています。

さて、令和四年に文化庁が発表した資料（P7・8）は、^④「^①涼しい顔をする」「^②忸怩たる思い」「^③情けは人の為ならず」「^④雨模様」「^⑤号泣する」の五つの言葉に対し、その意味としてふさわしいものをA・B・Cから一つ選んだ人のそれぞれ割合を示した調査結果です。すべての質問で、Aが「辞書などで本来の意味とされてきたもの」で、Bは「本来の意味と異なるもの」です（当然回答者はこのことは知りません）。また、Cは「AとBのどちらも正しい」と判断した人の割合です。資料1によると、^⑤「^①を除いて他のすべてが、正しい意味よりも誤った意味を選んで回答した割合が上回っていることがわかります。さらに、その傾向が二〇数年前の調査の時点で、すでに起きていることもわかります。しかし、現在でもこれら五つの言葉について、辞書ではBの意味は誤用とされています。ということは、やはり誤用はこの先もいつまでも誤用のままなのか、もっと長い間、BやCがAを大きく上回り続けられ、将来AもBも正しいとされる日が来るのか、いったいどちらなのでしょう。前述の、^⑥「言葉は、生き物、である」という考えが正しいなら、いつかはこれら五つの言葉も、辞書にはAとともにBの意味が併記されることになるのでしょうか。」

資料 1

		令和 4年度	平成 22年度	平成 12年度
1	「涼しい顔をする」	① 関係があるのに知らん顔をする	22.9%	
		② 大変な状況でも平気そうにする	61.0%	
		③ AとBのどちらの意味もある	13.5%	
2	「忸怩たる 思い」	① ひどくはずかしいという思い	33.5%	
		② 残念でもどかしいという思い	52.6%	
		③ AとBのどちらの意味もある	8.3%	
3	「情けは人の 為ならず」	① 人に情けをかけると、めぐりめぐって自分のためになる	46.2%	45.8%
		② 人に情けをかけると、結局はその人のためにならない	47.7%	48.7%
		③ AとBのどちらの意味もある	3.9%	4.0%
4	「外は 雨模様だ」	① D 様子	37.1%	43.3%
		② 小雨が降ったりやんだりする様子	49.2%	47.5%
		③ AとBのどちらの意味もある	8.4%	4.8%
5	「号泣する」	① 大声をあげて泣く	30.3%	34.1%
		② 激しく泣く	42.1%	48.3%
		③ AとBのどちらの意味もある	25.8%	14.8%

／は調査そのものが無し

せんたくし
*は③の選択肢なし

資料 2

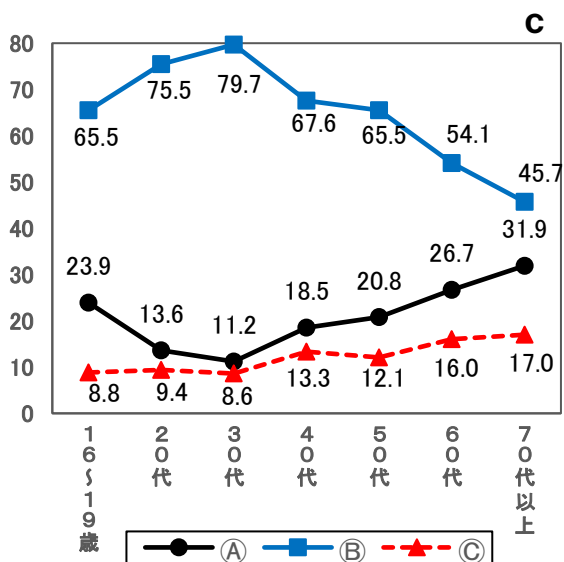
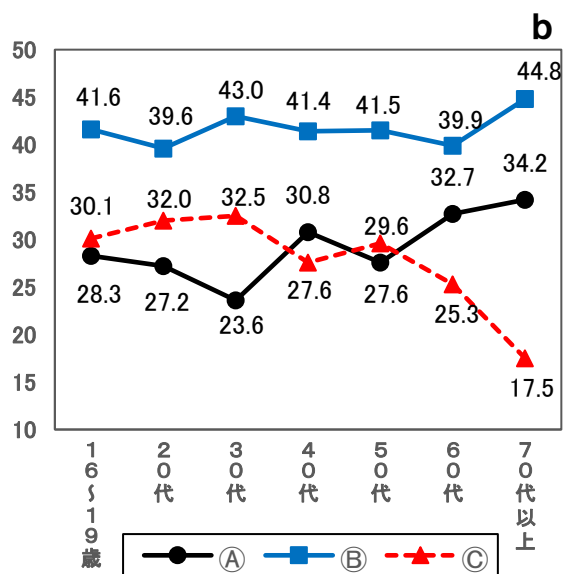
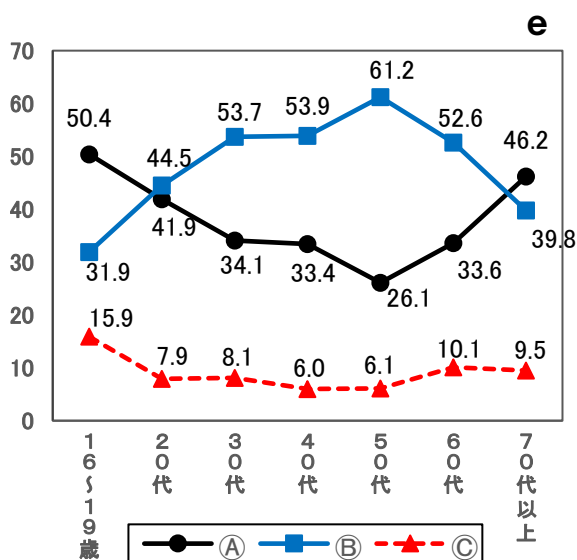
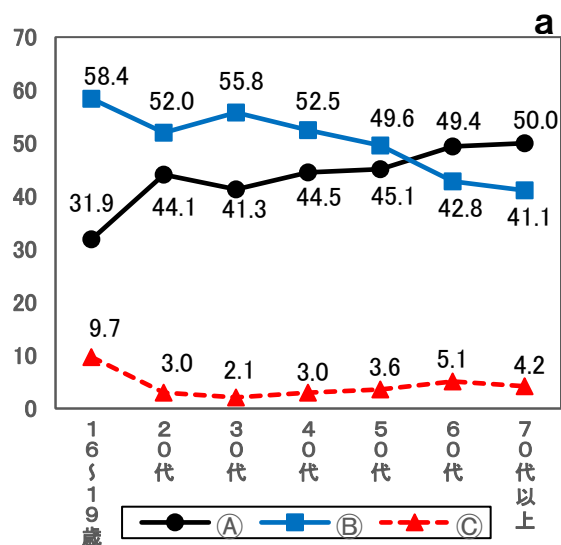
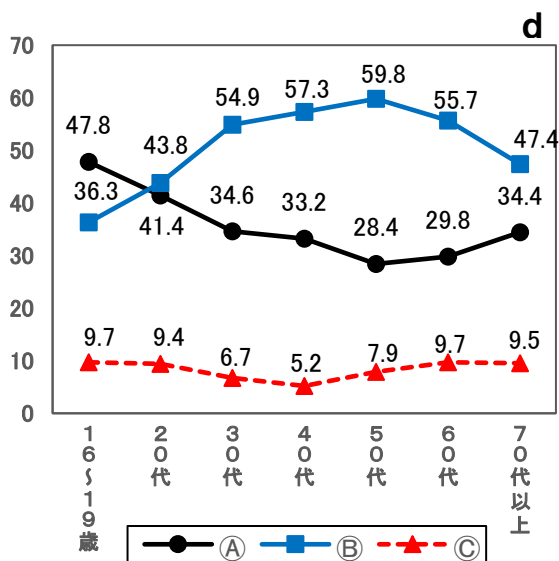
・「① 涼しい顔をする」は、全ての年齢層で②が①を上回っている。中でもE以下では①を選んだ人の割合と②を選んだ人の割合に40ポイント以上の差がある。

・「② 忸怩たる思い」は、16～19歳^{さい}以外は、②を選んだ割合が①を上回っている。中でも50代では①を選んだ人の割合と②を選んだ人の割合に約Fポイントの差がある。

・「③ 情けは人の為ならず」は、50代以下では①が②を上回っている。中でもGでは①を選んだ人と②を選んだ人の間にもっとも大きな差がある。一方、60代以上では①の方が②より多くなっている。

・「④ 雨模様」は、20代から60代では、②が①を上回っている。中でも50代では①を選んだ人と②を選んだ人の間に約35ポイントの差がある。一方、16～19歳と70代以上では正しい意味を選んだ割合が高くなっている。

・「⑤ 号泣する」は、全ての年齢層で①より②を選んだ割合が上回っている。また複数の世代で「①と②の両方正しい」を選んだ人の割合が①を選んだ割合より高くなっている。



資料 3

問一 A にあてはまる例文としてもつとも適当なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 不景気の世の中での増税は、国民の購買意欲こうばいを助長する。

イ 大型商業施設しせつの誘致ゆうちで、市の発展がいつそう助長された。

ウ 祖父が甘やかすあまので、弟の怠け心なまはますます助長される。

エ 若いころに数々の困難を乗り越えてこ、彼女は助長かのじょした。

問二 B・C にあてはまるもつとも適当な言葉を、Bは漢字二字で、Cはひらがなでそれぞれ答えなさい。

問三 線①「故事成語」とありますが、これについて次の各問いにそれぞれ答えなさい。

(1) 次の話が表す故事成語名をひらがなで答えなさい。また、この故事成語ともつとも意味の近い言葉を、後の

にア～エから選んだ一つを入れて完成させなさい。

楚その国の人で盾たてと矛ほこを売る人がいた。彼がこれを誉めて言うには「私の盾の堅かたいことは、これを貫き通つらぬすることができきる武器がないほどだ」と。また、自分の矛を誉めて「私の矛の鋭すみどいことは、これで貫き通せない防具はないほどだ」と言った。それを聞いたある人が、「あなたの矛であなたの盾を突つくとどうなりますか？」と言った。その人は答えることができなかった。

=

「合わない」… ア 馬が イ 反りが ウ 辻褄つじつまが エ 間尺ましかくに

(2) 次の文の にあてはまる適当な言葉を十五字以内で答えなさい。

故事成語「螢雪の功」は「苦学した者が、そのおかげで後に成功すること。」を意味する言葉です。その由来は、「昔、晋の国に車胤と孫康という若者がいて、ともに貧しく、夜の灯りに使う油を買うことができなかった。そこで、車胤は夏の夜に で勉強し、孫康は冬の夜に積雪に反射する月明かりで読書に励んだ。その甲斐あって後年、車胤は政治家に、孫康は学者になって活躍した。」というものです。

問四 ——— 線②「生長を助けようとしてゝことをしない者」とありますが、これを一言で言い換えた場合、もつと

も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 勝者 イ 長者 ウ 弱者 エ 賢者

問五 ——— 線③「腑に落ちた」とありますが、この意味ともつとも近いものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 喜んだ イ 納得した ウ がっかりした エ 勉強になった

問六 ——— 線④「①涼しい顔をする」「②忸怩たる思い」「③情けは人の為ならず」「④雨模様」「⑤号泣する」とあ

りますが、これに関する資料1～3（P7・8）を見て、後の(1)～(3)の問いにそれぞれ答えなさい。

・資料1は——線の五つの言葉について、①～③の回答の割合を三つの年代（平成12年度、平成22年度、令和4年度）ごとにその推移を記したデータ。

・資料2は——線の五つの言葉について、令和4年度調査の①～③の回答に対する世代ごとの特徴や傾向を説明した文。

・資料3は資料2のもととなったデータをグラフ化したもの（ただし、a～eの順番は①～⑤の順番通りではありません）

(1) 資料1の D にあてはまる言葉を「～様子」に続く形の十字以内で答えなさい。

(2) 資料2の ①～⑤の内容と一致するグラフを資料3から一つずつ選び、それぞれ記号a～eで答えなさい。

(3) 資料2の E ～ G にあてはまるもっとも適当な言葉を資料3から読み取って次のア～コから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア	16～19歳	イ	20代	ウ	30代	エ	40代	オ	50代
カ	60代	キ	70代以上	ク	20	ケ	30	コ	40

問七 ——— 線⑤「二つ」とありますが、これにあてはまるものを資料1から読み取り、次の例にならって後のア

クから「ゝのゝ」の形になるよう二つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

例：平成12年度の「⑤号泣する」と答える場合 ↓

アのク

ア 平成12年度

イ 平成22年度

ウ 令和4年度

エ ①

オ ②

カ ③

キ ④

ク ⑤

問八 ——— 線⑥「言葉は、生き物、である」とありますが、このように言える理由を「ゝから。」に続く形の二十
字ゝ二十五字で本文中からぬき出して答えなさい。

三 次の問いにそれぞれ答えなさい。

問一 次の①～⑩には、上の漢字または下の漢字と組み合わせると、二字の熟語になる漢字が入ります。

あてはまる漢字を下の語群から選び、それぞれ答えなさい。

例 批 判 定 規 模 Ⅱ 「批判」「判定」「定規」「規模」

・	選	①	手	②	落
・	磁	③	候	④	欠
・	政	⑤	安	⑥	定
・	小	⑦	上	⑧	書
・	窓	⑨	境	⑩	面

語群	
石・界・川・辺	別・司・党・全
法・地・治・否	拳・氣・補・段

問二 次の①～⑩の――線のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに、それぞれなおしなさい。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① 今年の夏はザンシヨが厳しかった。 | ② 彼はサイカクのある人だ。 |
| ③ 絵画をテンラン会に出す。 | ④ 花瓶を割ったとハクジョウする。 |
| ⑤ カワゾいを散歩する。 | ⑥ この暑さには閉口する。 |
| ⑦ 大学を首席で卒業する。 | ⑧ 人事の一新を図る。 |
| ⑨ 都市を緑化する。 | ⑩ 六法全書を読む。 |

問題は以上で終了です。

※記入しない

名前

受験番号

一			
問一	問三	問四	問五
A			
B			
C			
問二	30	25	20
	の鳥かじ。		25
	問六	の容器。	問七

二													
問一		問三		問四	問六			問八					
問二 B		語句	(1)				③						
			(2)										
		記号											問七
C													

三		問一	問二
		①	①
		②	②
		③	③
		④	④
		⑤	⑤
		⑥	⑥
		⑦	⑦
		⑧	⑧
		⑨	⑨
		⑩	⑩
		⑪	⑪
		⑫	⑫

國 語

2025

履 度 C 日程 入学試験 解答用紙

名前	
----	--

受験番号	

問一		問三		問四		問五	
A	例	、	い	例	れ	人	
B	天然	文	デ	鳥	で	間	
	素	鳥	ザ	か	き	の	
	材	の	イ	ご	る	目	
	で、	鳴	ン	入	よ	り	
	、	き		り	な	高	
	広	声		口	小	い	
	さ	に		から	ぶ	所	
	が	相	の鳥かご。	出	り	精	
	あ	応					
	り	し					
問二	桜						
	文						
	鳥						

二										
問一	イ		問三		問四	(1) 例雨が降り出しそう		問六		問八
	(1) 語句		(2)		工			(2) ①		言葉は時代の味の移り変え
	おじゅん		たくさん 螢を集めて		イ			(3) E		もにその意味を
問二					問五			F		その意味を
早急								d		時代の味の移り変え
急								③		味の移り変え
ちようふく								a		味の移り変え
								④		味の移り変え
								e		味の移り変え
								⑤		味の移り変え
								問七		味の移り変え
								イの		味の移り変え

[illegible]

三			
問二		問一	
⑥	①	⑥	①
へいこう	残暑	否	拳
⑦	②	⑦	②
しゆせき	才覚	川	段
⑧	③	⑧	③
いっしん	展覧	司	氣
⑨	④	⑨	④
りよっか	白状	辺	補
⑩	⑤	⑩	⑤
ろっぽう	川沿い	地	治

※
記入しない